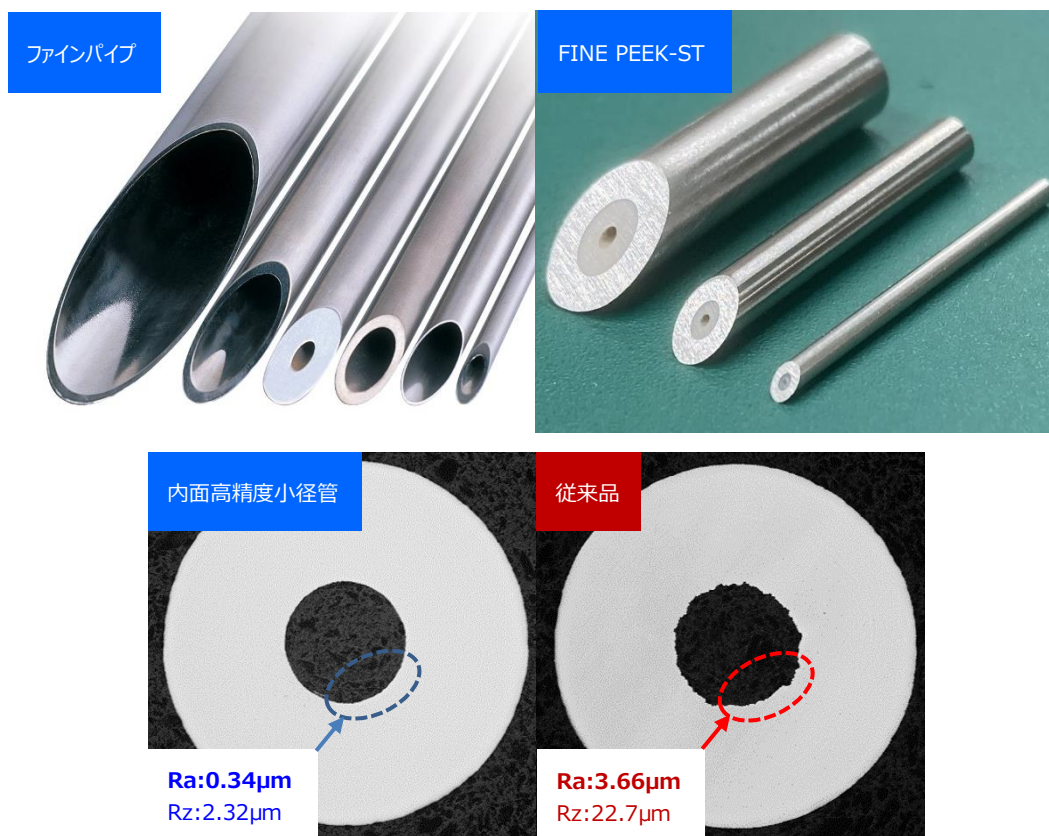


シームレスパイプを凌駕する溶接引抜管 「ファインパイプ」シリーズのご紹介 ～「内面高精度小径管」「FINE PEEK-ST」～

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長 下川康志、証券コード：5491）は、素材メーカーならではの厳選素材と独自の加工技術（溶接・引抜・焼鈍）により、“シームレスパイプ”を凌駕する溶接引抜管「ファインパイプ」※1を製品化しております。エコで高品位でありながら低コスト化を実現し、自動車部品や計測・産業機器など様々な分野で採用され、お客様からの高精度・高品質要求にお応えしております。

また、昨今の分析機器・医療機器における更なる高性能化・高速化ニーズを踏まえ、当社はファインパイプにおける独自技術を基に、「内面高精度」小径管※2、およびステンレス鋼とPEEK樹脂の小径複合管「FINE PEEK-ST」※3を開発しました。

これら当社製品群は、小径管製造の高精度化ニーズにマッチし、多くの引合いを入手、「ファインパイプ」シリーズとして受注が拡大しております。



■「ファインパイプ」の特長※ 1

1. シームレスパイプより高精度で、コイル品の連続加工により生産性向上、及び大幅なコスト削減が可能
2. 偏肉の少なさと独自の溶接技術、溶接部の全長コントロールにより、シームレスパイプを凌ぐ耐圧・耐久性
3. 素材から最終製品までインライン検査装置を用いた万全な品質保証体制
4. コイル巻き、定尺品、切断品、特殊加工品など、製品の供給形態が選択可能

注) 製造範囲・取扱鋼種については※ 1 参照

■「内面高精度」小径管の特長※ 2

1. 従来の製品と比べて内面粗さが大幅に向上（内径φ0.5 mm～1.25 mm、かつ内面粗さ Ra0.5μm 以下）
2. 内面は真円で、かつ良好な形状であり、長手方向の品質が安定
3. 後処理を必要としない為、研磨仕上と比較して大きなコストダウンを実現

注) 対応可能鋼種・サイズについては※ 2 参照

■「FINE PEEK-ST」の特長※ 3

1. PEEK 樹脂パイプをステンレスで保護した、高精度・高強度なカラム管
2. 100Mpa 以上の超高压環境でも使用可能
3. 内径が小径でも真円度や内面粗さが劇的に改善（内面粗さ Ra0.3μm 以下）
4. 最大 20m のコイル形状により、自由な長さに切断する事が可能で、コスト削減や歩留向上に寄与

注) 対応可能鋼種・サイズについては※ 3 参照

※1 2024 年 1 月 9 日 シームレスパイプを凌駕する 日本金属の溶接引抜管「ファインパイプ」

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/assets/images/2024/01/3537b8abdeea7167a7f8996b604b29a6.pdf>

※2 2022 年 9 月 30 日 「内面高精度」小径管の開発および製品化のお知らせ

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/assets/images/2022/09/37a0b38919060286229ec255a3bb8ef5.pdf>

※3 2024 年 3 月 27 日 小径「FINE PEEK-ST キャピラリーコイル管」量産体制確立のお知らせ

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/assets/images/2024/03/d63791-36-7db4974674a5f0a2b8a581b4f6e4880e.pdf>

*** 本リリースに関するお問い合わせ先 ***

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100 Mail : soumu@nipponkinzoku.co.jp

*** 技術情報に関するお問い合わせ先 ***

日本金属株式会社 営業開発部

TEL : 03-5765-8150

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact/processed-products>